

夏休み親子カヌー・ディンギー、海藻おしば教室を開催

2011.8.15

当協会では、海への親しみと理解を深めてもらうため親子向け体験教室等を開催しており、今年も8月11日(木)～12日(金)に、横浜ベイサイドマリーナ(YBM)において、「夏休み親子カヌー・ディンギー教室」、「海藻おしば教室」を開催しました。

同イベントは「YBM海の学校」の一環として行われているものですが、当協会も共催者に加わり、今年で6年目になります。

公募等で申込のあった横浜市内の小学生とその保護者を対象に海に親しみを感じてもらおう親水性リクレーションのカヌー・ディンギーの乗船、海の大切さを知ってもらう海藻を利用したハガキ作りを行いました。

猛暑でしたが、熱中症対策を万全とした結果、11日は27組/54名、12日は29組/58名の親子が2つの体験教室を満喫していました。

開校式



【上森校長先生のご挨拶】



【高尾理事長も挨拶】



【12日は磯谷常務理事の挨拶】



【ピーカンの2日間】

海藻おしば教室

「海藻おしば教室」では、海藻が作る「海の森」の重要な働き（海水の浄化、海水中のCO₂の吸収・酸素の放出などの地球環境を守る機能）などの説明の後、親子によるカラフルな海藻を使った海藻おしば作りへの挑戦が始まりました。はがきの台紙の上に色や形の異なる9種類の海藻を組み合わせ思い思いのイメージが描かれていました。子供達はもちろんの事、保護者もおしば作りに熱中！力作が沢山出来ました。完成した作品は乾燥後約10日で自宅に郵送されることとなっています。

夏休みの良い思い出になることでしょう。



【海の森をビデオで体験】



【海藻についての先生の熱弁】



【野田先生の手元に釘付け】



【親子で海藻おしばに夢中】



【どれも力作ばかり】



【スタンプも人気】

カヌー・ディンギー教室

「カヌー・ディンギー教室」では、まず、カヌーのパドルの持ち方・漕ぎ方の練習をしてから棧橋に移動し、カヌー・ディンギーに分かれて乗船しました。カヌーについては、親子で一緒に漕ぐためすぐに2人の呼吸も合い、気持ちよさそうに水面を走りまわっていました。ディンギーについても、初めての乗り物に戸惑いながらも、同乗したボランティアの方の指導を受けながらうまく風をつかんで帆走できるようになっていきました。途中でカヌーとディンギーを交代しました。2日間とも猛暑でしたが、潮風が心地よく親子で、元気に夏の海を満喫していました。



【ライフジャケットの正しい付け方】



【気持ち良い潮風で爽快】



【暑いけど早く乗りたいナァ】



【親子で息の合ったパドリング】



【記念撮影！お疲れ様～】